

# 本田宗一郎杯 Honda エコマイルッジ チャレンジ 2022

## 第41回 全国大会 ブリーフィング資料

### 【練習走行日：競技における注意事項】

#### ◆新型コロナウイルス感染防止対策について

大会期間中は「新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン」に則り、ルールを守っていただきますようご協力をお願いします。

- ✓ 不織布マスクの着用をお願いします。（屋外で2m以上人と距離が取れる場合を除く）
- ✓ ソーシャルディスタンスの確保にご協力をお願いします。
- ✓ 競技に参加するドライバーは熱中症等のリスクから走行中に限りマスクを外して走行を推奨します。  
※但し、マスクを外す場合は携帯いただき、必要に応じて着用ください。

その他内容については公式ホームページからダウンロードサイトへアクセスいただきご確認をお願いします。

[https://apps.mobilityland.co.jp/info/download/0U\\_aPW](https://apps.mobilityland.co.jp/info/download/0U_aPW)



#### ◆走行全般について

1. 走行中は、必ず決められた服装（長袖、長ズボン、靴）、装備品（ヘルメット、グローブ）を着用願います。
2. 競技は、グループⅠ～Ⅳ・ニューチャレンジクラス・2人乗りクラス・二輪車クラスの順で、原則的に各クラスゼッケン順に行います。スタート間隔は20～30秒とし、スタート前待機エリアには必ず公式通知に記載された指定時間を厳守し、待機願います。  
**※毎年遅刻するチームがおりますので時間通りに待機願います。**
3. 再スタートは、10秒以内に発進出来ない場合、またはスタートライン20mの地点にある「レッドライン」の手前で車両が停止した場合、再スタートが1回に限り認められます。  
再スタート可能時間は、  
「自車両がスタートラインを通過してから10分以内とし、10分以内に再スタート車両待機エリアに入ること」となります。  
競技規則に従い再スタートが認めれた場合は、オフィシャルの誘導に従い「再スタート車両補修エリア」へお進み下さい。  
修理の必要があれば、再スタート車両補修エリア内で作業を行い、再スタート可能時間の10分以内に「再スタート車両待機エリア」へ車両を移動してください。
4. 周回数について、【グループⅠ／グループⅡ／グループⅢ／グループⅣ／ニューチャレンジクラス】は7周、【2人乗りクラス／二輪車クラス】は3周となります。周回数の管理は各チームが責任を持って行うこと。  
また、規定時間に達した車両は周回数に関わらず、その周回内にゴールすること。
5. コースイン後は、走行における基本ルールを「**コース内は左側走行、追抜きは右から**」とします。  
周回車両は、オーバルコースを走行することとなりますので、  
「スタート車両／周回車両」の合流ポイント、「ゴール車両／周回車両」分岐ポイントは十分に注意し走行してください。  
コース内を多数の車両が同時に走行する場合がありますので、ドライバーはお互いの安全を確保することを最優先し、危険を回避する場合以外は、この基本ルールを遵守してください。
6. ゴール後は、オフィシャルの誘導に従い所定の位置に停止してください。  
チームマネージャー及び、メカニック＆ヘルパー（緑×白のパスを着用）2名はゴール後車検エリアで待機し、車両を移動後、燃料タンクを取り外して燃料計測を行ってください。  
その際、燃料タンク取り外しに必要な工具を持参すること。  
※チームマネージャーの代理でサブマネージャーが対応することを可能とします。
7. トラブル等で車両がストップした場合、コース上にとどまらず、芝生（グリーン）によけて車両を安全な位置に移動させてください。  
また、グラウンドスタンド前の周回コース（ストレート部分）はコース幅が狭くなっております。  
走行中に停止する場合はコースのイン側に寄せてください。※詳細P4記載

# 本田宗一郎杯 Honda エコマイレッジ チャレンジ 2022

## 第41回 全国大会 ブリーフィング資料

### 【練習走行日：競技における注意事項】

#### ◆走行全般について

8. コース上でのすべての修理は、車両に搭載された工具及び部品を使用して、ドライバーのみで行ってください。  
(チーム員のコースへの立ち入りは厳禁です。)  
車両が止まった際に、オフィシャルの手を借りた場合や、タイムオーバーの場合もリタイアとなります。  
※**練習走行でリタイアになっても翌日の決勝へは参加できます。**
9. パスコントロールを10/1(土)、2(日)2日間実施します。  
参加チームマニュアルP7・8記載のエリアとパスの種類を再度ご確認ください。  
なお、今年から一部パスをリストバンドに変更します。練習走行日・決勝日で色が異なりますのでご注意ください。  
**練習走行日のサインエリアパスは紫、スタート前待機エリアパスはオレンジとなります。**
10. チーム員の方は休息とスポーツドリンク等の水分を小まめにとって熱中症予防をしてください。
11. 気分がすぐれない場合は、パドック内のメディカルセンターへ訪問し、受診してください。

#### ◆リザルト

1. リザルトは成績掲示板、又は全国大会公式Twitterにてご確認ください。  
※紙での配布を行いませんのでご注意ください。

全国大会公式Twitter

@emc\_honda



# 本田宗一郎杯 Honda エコマイレッジ チャレンジ 2022

## 第41回 全国大会 ブリーフィング資料

### 【練習走行日：競技における注意事項】

#### ◆車両回収／不出走・リタイア届について

1. 練習走行及び決勝走行のいずれの走行についても車両レッカー回収を行います。  
回収車両引渡場所は第2パドックになります。
2. 走行中、走行不能となり再スタート出来ない場合は、すみやかに近くのオフィシャルにリタイアの旨を伝え、回収を待ってください。※リタイア届は総合案内で入手し、記入後提出願います。
3. 不出走・リタイアした際の、各種返却の流れは下記のとおりとなります。
  - 1) 公式燃料タンク返却／練習走行用・決勝用チェックリスト → 燃料供給・返却テントへ
  - 2) トランスポンダ返却 → トランスポンダ返却窓口へ
  - 3) 不出走・リタイア届 → 総合案内へ

#### ◆参加者について

1. ピットサインエリアへ入場の際は、走行車両に十分注意し走行の妨げにならないよう注意して下さい。
2. 各クラス毎に決められた時間に集合し、進行がスムーズに行えるようご協力願います。
3. 必ずチーム員の誰かが場内放送を聞く役割を持ち、アナウンスに従えるようにしておいてください。

#### ◆中断・中止について

1. 天候不順などによる、走行開始前の中断に関しては、  
中断時間60分未満の場合は、全体のスケジュールを押したかたちで再開します。  
中断時間60分～90分未満の場合は、時間枠走行に変更し、計測は行いません。  
中断時間90分以上の場合は、練習走行を中止いたします。
2. 天候不順や赤旗などによる、走行開始後の中断に関しては、  
中断時間30分未満の場合は、全体のスケジュールを押したかたちで再開します。  
中断時間30分～90分未満の場合は、スケジュールを押したかたちで再開する予定ですが、  
実施時間の都合により、時間枠走行に変更し、計測は行いません。  
中断時間90分以上の場合は、練習走行を中止いたします。

※走行中の車両で、自走にて戻れる車両は「燃料供給」から再スタートとなります。  
車両回収となった車両は、リタイアとします。

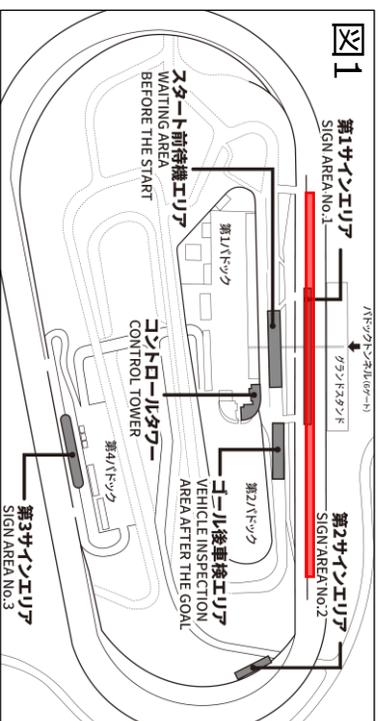
※スケジュール変更などの案内は、各放送設備からの放送及びスタッフによる案内、  
また、成績掲示板にて掲示いたします。

#### ◆燃料タンクの取扱いについて

1. 大会事務局より貸与される公式燃料タンクは、燃料供給でお渡しする際に、安全上のため、コックネジ部分が  
きつく締められています。各チームで車両への取付けの際に、コックネジを緩めた場合は、緩めたコックネジは  
必ず締め直してください。  
コックネジ部分が緩んだままの状態の場合、燃料漏れの恐れがあり、火災発生の原因となる可能性があります。
2. 毎年、公式燃料タンクを破損するチームがありますので、気を付けて取り扱ってください。

# 周回コース（ストリート部分） 走行時の注意事項

練習走行日・決勝日ともに図1：赤色部分に設置物があるため、グラブスタンド前のストリート部分のみ走行可能幅が減少します。  
また、アウト側のトラック専用レーンが該当部分のみ無しとなります。  
ストリート上では無理な追い越しはせず、また前方に停止車両がないか十分に注意してください。  
※ストリート上のトラックは各カテゴリー終了時に行います。  
※停止車両がある場合はオフィシャルのイエローフラッグが目印となります。

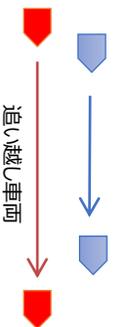


## 【走行時の注意点】

### ① 追い越しは右から、無理せず行う

追い越し車両は必ず右から行うこと。  
また、ストリート上に台数が多い場合は無理に追い越しはしないようにお願いします。

ピットレーンスタンド側

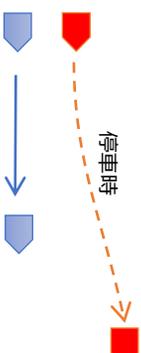


グラブスタンド側

### ② ストリート上で停止した場合

車両トラブルによりストリート上で停止した場合はイン側に車両を寄せ、オフィシャルの指示に従ってください。  
自力でレーン上に復帰できる場合は後方車両に注意して走行を続けてください。

ピットレーンスタンド側



グラブスタンド側

## 走行について

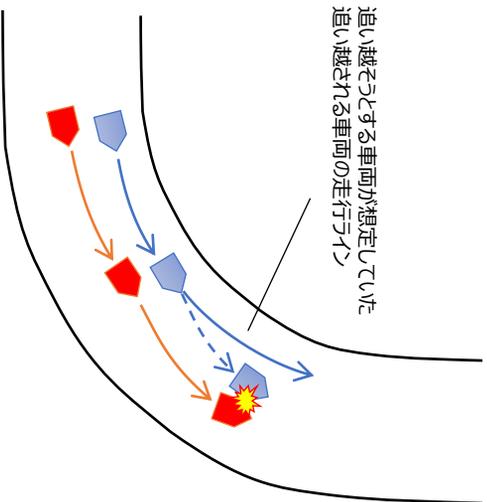
### ◆安全に競技を行うために◆

Honda EPO RACING チャレンジは、通常のレースと異なりレーシングラインが存在せず、走行ルールに基づき各車両が自由なラインで走行しています。そのため、追い越しの際に左右の間隔を十分に確保できていなかったり、安全と思えても、無理な追い越しとなり他の車両と接触してしまうケースもあります。走行しているのは自分だけではありませんので、参加する皆様が記録を残せるように、安全に走行し競技を行いましょよう。

### 【走行時の注意点】

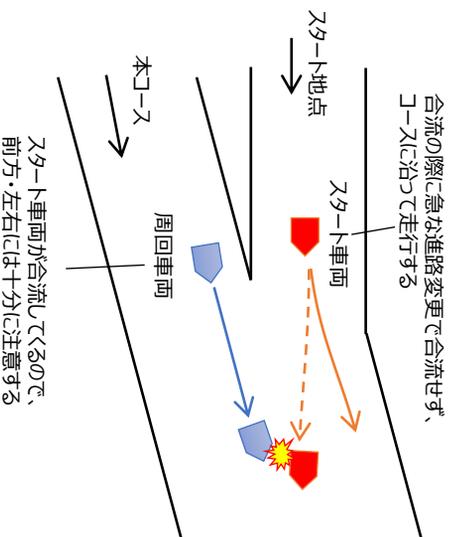
#### ① 追い越しをする時は左右の間隔を十分に確保する

→ 追い越される車両が意図しない進路で走ることあり、接触する可能性があります。追い越しをする場合は、左右の確認、走行速度に十分に注意しましょう。



#### ② スタート車両：本コースへの急な進路変更は避ける

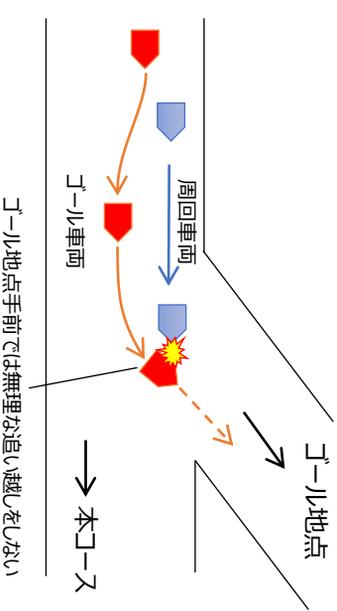
→ 急な進路変更は、周囲車両からの追突や、追突されたことにより、スピンや横転事故が起きる可能性があります。スタート直後は落ち着いて走行しましょう。



スタート車両が合流してくるので、  
前方・左右には十分に注意する

#### ③ ゴールへ向かう車両は分岐地点手前で

無理な追い越しはしない  
→ 無理な追い越しで周囲車両との接触事故、または、無理なリブポイントで横転事故を起こす可能性もあります。ゴール付近で無理な操作が起きないように、計画的に走行しましょう。



ゴール地点手前では無理な追い越しをしない

# 本田宗一郎杯 Honda エコマイレッジ チャレンジ 2022

## 第41回 全国大会 ブリーフィング資料

### 【本競技に使用するフラッグ】

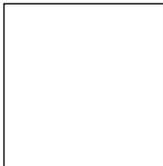
本競技に使用するフラッグは以下とする。  
チーム全員でしっかりと把握し走行中のルールを守ること。

#### 【スタートフラッグ】



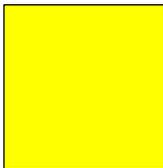
競技スタート  
スタートフラッグが振り上げられたら、10秒以内に  
スタートしなければならない。

#### 【ホワイトフラッグ（白旗）】



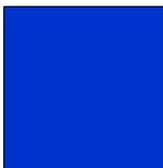
コース上に緊急車両(救急車等)・マーシャルカー  
(コースの安全を確認するための車両) 等が進入  
しているので、十分に注意して走行しなければならない。

#### 【イエローフラッグ（黄旗）】



危険予告・安全確認・前方注意  
前方で競技車両が停止しているなど、危険予告を  
している。前方を十分注意しなければならない。

#### 【ブルーフラッグ（青旗）】



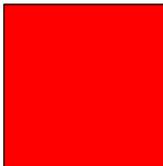
スピードの速い車両が追い越そうとしているので、  
進路を変えず、後方を注意しなければならない。

#### 【ブラックフラッグ（黒旗=失格）】



ゼッケンNo.を示すボードと併用され、ゼッケンNo.を示され  
たチームの車両は、直ちにコース外に停止し、オフィシャルの  
指示に従う。(失格)

#### 【レッドフラッグ（赤旗）】



競技の中断または中止を示す。対象者（ドライバー）は、  
十分注意して、ゴールポイントへ向かう。  
競技の再開については、事務局で協議の上、通知する。

#### 【チェッカーフラッグ】



走行終了